

藤沢市社会教育委員会議
令和3年度8月定例会

議 事 録

日 時 2021年(令和3年)8月30日(月)
場 所 藤沢市役所本庁舎8階 8-2会議室
(オンライン会議ツール「Zoom」による開催)

令和3年度藤沢市社会教育委員会議8月定例会

日時： 2021年（令和3年）8月30日（月）
午前10時から

場所： 藤沢市朝日町1番地の1
藤沢市役所本庁舎8階 8-1・8-2会議室

1 開 会

2 議事録の確認

3 議題

- ・教育文化貢献者感謝会表彰候補者の推薦について（非公開）
- ・「生涯学習ふじさわプラン2021」令和2年度進捗管理について（公開）

4 報告

5 その他

- ・神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（書面）の開催結果について（公開）
- ・神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会のWeb開催について（公開）

6 閉会

(出席委員)

川野佐一郎・稲川由佳・伊藤秀樹・長田祥男・窪島義浩・越美紀

西尾愛・西村雅代・平野まり・本多清弘・三宅裕子・山内千永美

(事務局)

井出主幹・田高課長補佐・山之内補佐・渡邊主任

***** 午前10時1分 開会 *****

川野議長

ただいまから社会教育委員会議8月定例会を開催します。

本日は、緊急事態宣言が発出されたことから、新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン形式での開催としています。オンライン上でも円滑な進行と有意義な意見交換ができればと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

事務局から欠席委員の確認と会議の成立について、報告をお願いいたします。

事務局

藤沢市社会教育委員会議規則第4条によりまして、審議会の成立要件として委員の過半数以上の出席が必要とされています。委員定数15名に対して本日の出席者は12名であることから、会議は成立しますことをご報告申し上げます。

川野議長

資料の確認をお願いいたします。

事務局

(配付資料の確認)

川野議長

議事に入る前に、7月分の議事録の確認をさせていただきたいと思えます。修正等いかがでしょうか。特段なければ、議事録は確定とさせていただきます。

本日の会議について、「2議題」のうち、「(1)教育文化貢献者感謝会表彰候補者の推薦について」は非公開、「(2)「生涯学習ふじさわプラン2021」令和2年度進捗管理について」は公開としますが、ご異議はございませんか。

[異議なし]

それでは議題に入ります。(1)教育文化貢献者感謝会表彰候補者の推薦について、事務局よりご説明をお願いいたします。

***** 非公開議題 *****

川野議長

次に、「生涯学習ふじさわプラン2021」令和2年度進捗管理について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局

資料1をご覧ください。先月開催した7月定例会において、進捗管理、評価を行う対象とする事業の抽出を行い、協議の結果、資料1記載の4つの事業が評価を行う事業として決定しました。抽出事業の内訳としては、1つ目が事業No.13事業公民館における乳幼児家庭教育学級事業、2つ目が事業No.15公民館における青少年対象事業、3つ目が公民館における高齢者対象事業、4つ目が生涯学習大学放送通信コース事業です。

7月定例会を欠席された委員もいらっしゃいますので、はじめにこれらの事業を抽出した経緯について説明させていただくとともに、社会教育委員会会議における事業評価にあたっての視点について共有を図りたいと思います。

「生涯学習ふじさわプラン2021」は、平成29年度から令和3年度までの5年間を計画期間としており、令和元年度を折り返し年度として、令和2年度から後期を迎えています。今回取り組んでいただく令和2年度実施事業の進捗管理は、現行プランの点検・評価の結果を踏まえた視点を次期プランに反映させることができる最後の機会となりますので、意識して取り組んでいただきたいと思います。

先日いただいた提言では、次期プランの基本理念として、「多様な学びと学びあいから地域の人がつながり藤沢の未来を創造する」をご提案いただきましたが、ポイントとなるのは「多様な」というキーワードであると認識しています。今回、事業の抽出にあたって、「多様な」という視点に着目して現行プランを見た際に、基本目標1「学びたいことがかなう環境を整える」の施策の方向2「多様な学びに応じた学習支援」で、多様な学びに関する視点が位置づけられています。

これまでは、重点的取組として位置づけられている事業を中心に抽出してきましたが、これらの事業は、基本目標2と3に位置付けているため、基本目標1に位置づけられている事業が、評価対象から外れている傾向にありました。そうしたことを踏まえ、7月定例会で公民館に関する事業を中心に4つ抽出いたしました。公民館は地域の生涯学習・社会教育の拠点でもあることから、評価対象といたしました。

今後は、各委員の担当事業を決め、グループごとに進捗管理に取り組んでいただくため、各委員からご希望をいただき、議長と副議長と共有し、グループ分けの調整をさせていただきました。資料2をご覧ください。グループ分けについては、第2希望以内とすること、そして、社会教育委員会会議の開催方法がオンライン形式となっても、円滑にグループ協議に取り組んでいただけるようにすることを意識しました。

この後、グループ分け案の検討をしていただき、確定していきたいと思
います。それでは議長よろしく申し上げます。

川野議長

事務局から事業抽出にあたっての経過とグループ分け案についての説
明がありました。グループ分けが確定したら、今後はそのグループ単位で
進捗管理に取り組んでいただくことになります。令和2年度実施事業の進
捗管理は、現任期中で最後の進捗管理となります。

これまでも様々な議題について、グループワークを取り入れた協議に
取り組んできました。メンバーの組み合わせについては、任期2年目とい
うことで、基本的に経験の差はあまりないものと思っています。各委員の
選出母体や活動内容に直接関連のある事業もあれば、そうではないもの
もあると思いますが、各委員それぞれの立場から対象事業を見ていただ
きたいと思っています。

示されているグループ案についてご意見のある方はいますか。一よろ
しいでしょうか。それでは皆さんよろしく申し上げます。

進捗管理については、今後10月定例会まで継続して議題に取り上げ
ていきます。基本的にはグループに分かれて取り組んでいくことになりま
すので、今後の流れについて事務局から説明をお願いします。

事務局

プランの進捗管理にあたっては、今後、このグループとメンバーで取り
組んでいただくことになります。どうぞよろしくお願いいたします。

そして、この後は決定したグループごとに分かれて、話し合いをして
いただきます。グループワークに入る前に、2点ほどお願いさせていただ
きたい事項があります。1点目は、各グループ内の調整や取りまとめ役を
担っていただくリーダーを決めるということです。リーダーの方には、グル
ープワーク時の進行役や進捗管理に伴う書類の取りまとめなどを主にお
願いさせていただきます。書類の取りまとめについては直近ですと、各担
当事業に関する質問・意見シートが該当します。本日のグループワークの
中で出た意見をもとにまとめていただき、改めてお伝えする期日までに事
務局へデータでご提出いただきたいと思います。

2点目ですが、10月定例会では抽出事業の評価結果について、グル
ープごとに発表していただく講評の場を設けます。ご提出いただいた「質
問・意見シート」をもとに、9月中を目安に事業担当課へのヒアリングの機
会を設け、ヒアリング終了後、その事業の評価結果を「評価結果報告書」
にまとめていただきます。その作成にあたってのグループ内調整も、リー
ダーの方に依頼させていただきます。

次に、「質問・意見シート」の作成に取り組んでいただく際に意識してい
ただきたい視点についてです。7月定例会において、社会教育委員会議
が進捗管理を行うことの意義について確認をしましたが、抽出した各事業
についての個別・具体的な評価を行うことは控えていただき、各事業が実

施されることによって、その事業が位置づけられている基本目標や施策の柱の推進・達成が図られているかという視点で、検証を行っていただきたいと思います。先日、各抽出事業に関する参考資料として、具体的事業の周知チラシなどをお送りしていますが、それらの資料は内容に関するイメージを補足していただく情報として活用していただくなど、実践事例のひとつとして取り扱いをお願いします。

この後、「質問・意見シート」の作成に向けたグループワークの時間を60分ほど設けたいと思います。基本的には本日議論を尽くしていただき、シートをまとめ上げていただくことを想定しています。万が一、話し合いがまとまりきらなかった場合には、グループ内で調整いただき、引き続き取り組んでいただきたいと思います。

事務局からの説明は以上となります。

川野議長

本日、各グループで話し合った内容は、その後全体で共有する必要はありますか。

事務局

全体での共有は予定していません。時間内に内容をまとめたり、発表役を決めていただく必要もありませんので、60分間の時間は、すべて話し合いの時間にあてていただいて構いません。

なお、グループワーク終了後、ヒアリングの実施方法について委員の皆様にお諮りしたいことがありますので、よろしくをお願いします。

川野議長

それではグループワークの時間に入りましたら、まずリーダーを決めてください。いきなり「質問・意見シート」に清書するのは難しいと思うので、意見交換をしていただきながら、そこで出た意見などをもとにリーダーが大まかにまとめ、その内容をグループ内で確認し、最終版を事務局へ提出していただくようお願いいたします。

副議長から補足などありましたら、よろしくをお願いします。

稲川副議長

先ほどの事務局からの説明のとおり、各事業の参考資料に含まれる情報は、プランに体系化された事業の一事例として取り扱うという意識を持って、グループワークに取り組んでいかればと思います。その事業が位置づけられているプラン上の柱に向かって、適切に取り組まれているかということを共通意識として持っていただければと思います。

川野議長

ありがとうございました。グループワークの途中で、疑問等が生じた際はどのように確認をとればいいでしょうか。

事務局

グループワーク時は、「Zoom」のブレイクアウトルーム機能を活用し、事務局が各グループを適宜巡回します。質問等がありましたら、その際にお

尋ねいただければと思います。

それではグループワークを開始します。終了時間は11時30分です。どうぞよろしくお願いいたします。

***** グループ討議(60分間) *****

事務局 委員の皆様、お疲れ様でした。各グループのリーダーを確認させていただきます。まず、「公民館における乳幼児家庭教育学級事業」グループはいかがでしょうか。

西尾委員 西尾がリーダーを務めます。

事務局 よろしく願いいたします。続いて、「公民館における青少年対象事業」グループはいかがでしょうか。

窪島委員 窪島がリーダーになりました。

事務局 よろしく願いいたします。「公民館における高齢者対象事業」グループはいかがでしょうか。

長田委員 長田がリーダーになりました。

事務局 よろしく願いいたします。最後に「生涯学習大学放送通信コース事業」グループのリーダーはいかがでしょうか。

伊藤委員 伊藤がリーダーをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局 グループリーダーをお務めいただく委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

今後の流れですが、本日欠席されている委員への対応については、事務局からグループ分けの確定について連絡いたします。また、「質問・意見シート」の作成あたり、本日のグループワークの協議内容についての確認等、グループ内で適宜共有をお願いします。特にリーダーの方には、調整等の中心を担っていただくことになるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

次にヒアリングの実施方法に関してですが、進捗管理の流れをまとめた資料4をご覧ください。7月定例会において、抽出事業の担当課へのヒアリングを、9月27日開催の9月定例会の場で実施することを想定し、このスケジュール案をお示しさせていただきましたが、本日の定例会をリモート開催へと変更させていただいたように、事業担当課へのヒアリングにつ

いても、状況によっては対面での実施が困難で、リモート形式で実施することも想定しています。

事務局案の一つ目は、予定どおり9月定例会をヒアリングの場と設定し、日にちを9月27日に固定した状態で実施する。ただ、今回はすべての抽出事業の担当課が同じ課であるため、グループごとに時間で交代し、午前中に2グループ、午後に2グループというなかたちで、4グループを同日に順番で行うというものです。もう一つの案は、9月定例会としてのヒアリングは実施せず、グループごとに日程を調整し、実施するというものです。

実はすでに一部委員から、9月27日は都合がつかない旨を伺っており、9月定例会としてヒアリングを実施すると、メンバーが全員そろわないグループも生じてしまうため、考慮して2案検討いたしました。どちらのほうも委員の皆様にとって適当かお諮りしたいと思っております。そのほかにご提案いただける内容があれば、伺いたいと思います。

また、ヒアリングの実施方法に関連して、委員の皆様にご意見を申し上げます。4事業のうち、公民館関連の事業が3事業含まれています。7月定例会では、現場の視点からヒアリングを行う必要性もあると考えられたため、13公民館の中から代表館を1館選ぶなどして、公民館側の職員も同席したうえでのヒアリングの実施を考えている、と説明しました。ただ、各公民館の個別事業についてはすべて並列で取り扱っており、各事業の代表館を決めるとしても、どのような基準で代表館を選ぶのかということが難しいことから、ヒアリングについては、プラン掲載上の事業担当課である生涯学習総務課で対応し、挙げられた質問や意見のうち、現場に確認しなければ回答が難しいと考えられる内容については、すべての公民館に確認を取るなどして対応させていただきたいと考えていますので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

それでは、ヒアリングの実施方法に関して、委員の皆様にご協議いただきたいと思っております。

川野議長

ヒアリングの実施方法について、事務局から2つの案が示されましたが、協議に入る前に、事務局に1点確認してもよろしいでしょうか。9月定例会としてヒアリングを実施することになると、リモート形式での実施になることは理解できるのですが、実施時間をずらしたりすることなどによって、少人数制にすれば、対面での実施も可能になりませんか。

事務局

参加人数の多少ではなく、市側が出席依頼というかたちで対面で人を集めることが現状では難しいため、リモート形式での開催が軸になると考えています。

川野議長

9月27日に実施する方が都合が良いというグループもあれば、別日が

へ確認いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

2点目は、神奈川県社会教育委員連絡協議会主催の研修会がWeb開催に変更になったというお知らせです。当初9月13日(月)に県立総合教育センターにて開催予定でしたが、開催方法が変更になりました。詳細は開催要項をご確認いただきたいと思います。動画配信による実施ですが、配信期間などについては後日改めて通知があるとのことです。その際に情報提供させていただきます。

川野議長

そのほか連絡事項や確認事項がないようでしたら、これで8月定例会を終了します。9月は定例会の開催はありませんが、グループごとに担当事業のヒアリングに取り組むことになります。ヒアリングの日程等については、別途調整が必要なグループもありますので、確定後、事務局から改めて案内があるとのことです。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様お疲れ様でした。

***** 午前11時48分 閉会 *****